脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	五島市	
共同提案者名		イー・ウィンド、戸田建設(株)、(株)ATGREEN、五島市ゼロカーボンシティ実現協議会、(株)十八親和銀行、福江 ケグ・ウィンド・アグリゲーション(株)
対象年度	令和6年度	

<総論>

令和6年度における計画の変更箇所について	
・変更箇所なし	

今後の計画の変更可能性について

・変更箇所なし

< 令和6年度に活用した資金(各取組) >

		導入量・ 台数	令和6年度 の事業費 (千円)	•	事業費				
取組No	取組内容			交付金	補助金	地方債	一般时熄	その他(金融 機関や民間事 業者からの資 金等)	に関わる
4221180001	PPA方式による民間施設へのリユースPV用蓄電池導入事業	607件、12,140kwh	0	0	0	0	0	0	0
4221180002	PPA方式による公共施設へのリユースPV用蓄電池導入事業	93件、1,860kwh	0	0	0	0	0	0	0
4221180003	リースによる民間施設への既存PV用蓄電池導入事業	297件、5,940kwh	0	0	0	0	0	0	0
4221180004	リースによる公共施設への既存PV用蓄電池導入事業	3件、60kwh	0	0	0	0	0	0	0

地方債の種類	金額(千円)
	0

【令和6年度までの「実質ゼロ」の達成率】

	再エネ等の電力供給量(A)	省エネによる電力削減量 (B)	民生部門の電力需要量(C)	
(0 (%) 0 (kWh/年)	0 (%) 0 (kWh/年) ÷	154,241,781 (kWh/年) =	0 (%)

【民生部門における取組状況】

【氏生部门における以組状沈】 電力消費												熱電併給		
					E-		ML /左\		少一二//		熱利用	然电计和	CO2	
- / +	口业故四。王玉古		*	再エネ等の供給量(kWh/年) 省エネ等 CO2						CO2	CO2	CO2	排出削減量	/++- ±-,
民生部門	の需要家	需要家の	需要量	内訳				合計	による	排出削減量	排出削減量	排出削減量	の合計	備考
		数量	(kWh/年)	自家消費等	相対契約	再エネ メニュー	証書		電力削減量 (kWh/年)	(t-CO2)	(t-CO2)	(t-CO2)	(t-CO2)	
民生・家庭	戸建住宅	16,189	82,305,998	0		0		0					0	
	その他							0					0	
民生・	オフィス							•						
業務その他	ビル							0					0	
	商業施設							0					0	
	宿泊施設							0					0	
	その他	2,469	57,777,960	0		0		0					0	
公共	公共施設	605	14,157,823	0		0		0					0	
	その他							0					0	
合	· il		154,241,781	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

【令和6年度までの新規再エネ導入量(kW)】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計				
		0							0				

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	(住宅)既設PV+蓄電池	66	D	(再エネ電気普及) ・HEMS導入・再エネ電力促進業務(R7.4.1から公募、5月中旬から2月末まで。次年度以降も継続) ①HEMSの導入業務
2	(住宅)リユースPV+蓄電池	134	D	②電力契約を再生可能エネルギープランへ切替業務③電力消費データの収集・可視化業務④行動変容の調査・分析業務(行動変容)
3	(住宅)その他	15989	D	・CO2排出量の報告義務・オンライン公開の検討(R7.6月からR8.3月まで) ①民生部門電力CO2排出量ゼロにするための行動変容の検討 ②CO2排出量の報告義務等条例の検討

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	(業務その他)既設PV+蓄電池	231	С	(再エネ電気普及) ・HEMS導入・再エネ電力促進業務(R7.4.1から公募、5月中旬から2月末まで。次年度以降も継続) ①HEMSの導入業務
2	(業務その他)リユースPV+蓄電池	473	С	②電力契約を再生可能エネルギープランへ切替業務 ③電力消費データの収集・可視化業務 ④行動変容の調査・分析業務 (行動変容)
3	(業務その他)その他	1765	С	・CO2排出量の報告義務・オンライン公開の検討(R7.6月からR8.3月まで) ①民生部門電力CO2排出量ゼロにするための行動変容の検討 ②CO2排出量の報告義務等条例の検討

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	. (公共)既設PV+蓄電池	3		五島市ゼロカーボンシティ計画、第2次五島市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)において、市役所全施設の電
2	(公共)リユースPV+蓄電池	93	Δ	力消費に伴うCO2排出がゼロを目標としている。 ⇒毎年度達成状況を共有し、100%実現に向けて取り組んでいる。再エネ導入量に併せて2030年度までには電力消費に
3	(公共)その他	509		伴うCO2排出ゼロが達成可能である。

<民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

■取組①-1:地域アグリゲータが地域の再エネ発電量と非化石価値をマネジメントする基盤構築

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	工程				構築	出力制御を	増やさないよ	う再エネ発電	所および蓄電	池運用	
計画						地域再エネ	発電所から得	られる非FIT非	⊧化石証書を−	-手に取得し	
	目標値	単年度			1						
	(単位:構築)	累計			1	1	1	1	1	1	1
状況	I	程			構築						
	実績	単年度			1						
	(単位:構築)	累計			1						

令和6年度の取組概況・ 令和 6 年度に地域アグリゲータ「フローティング・ウィンド・アグリゲーション(株)」を設立
・ 五島市地域アグリゲータ共同事業者選定公募要領、審査要領策定

■取組①-2 地域新電力がダイナミックプライシング再エネメニュー提供・アグリゲータによるDR

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	工程				再エネメニュ・	一新設・実証		再エネメニ	- ューの実装		
						EMS 1,600件	EMS 1,600件	EMS 1,600件	EMS 1,600件	EMS 1,600件	
計画						HEMS導入	、による電力消	費の見える化	と再エネ電力の	の消費促進	
						全需要家賃	電力契約を CO 2	· !ゼロプラン行	動変容推進プ	ロジェクト	
	目標値	単年度				1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
	(単位:件)	累計				1,600	3,200	4,800	6,400	8,000	
					再エネメニュー 概算設計						
	_	1 0			EMS 概算設計						
 状況		程			再工ネ電力 概算設計						
					行動変容 概算設計						
	実績	単年度									
	(単位:件)	累計									

令和6年度の取組概況・事業の実施に必要な事業設計を実施・HEMS導入・再エネ電力促進業務公募要領、審査要領の策定・行動変容WGにおいて排出量取引制度調査

■取組①-3 卒FIT太陽光発電設備に蓄電池を導入・逆潮流を抑制

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	I	程				畜電池+既存PV 60件	畜電池+既存PV 60件	畜電池+既存PV 60件	畜電池+既存PV 60件	畜電池+既存PV 60件	
	目標値	単年度				1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	
	(単位:kwh)	累計				1,200	2,400	3,600	4,800	6,000	
状況	I	程			概算設計						
1/(//6	実績	単年度									
	(単位:kwh)	累計									

・五島市脱炭素先行地域事業に関する事業者登録要綱策定・脱炭素先行地域蓄電池導入事業補助金要綱策定・公共施設を中心に概算設計を実施

■取組①-4 蓄電池併設リユース太陽光発電オンサイトPPAの導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	Ι	程				畜電池+中古PV 100件	畜電池+中古PV 150件	畜電池+中古PV 150件	畜電池+中古PV 150件	畜電池+中古PV 150件	
	目標値	単年度				2,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
	(単位:kwh)	累計				2,000	5,000	8,000	11,000	14,000	
状況	Ι	程			概算設計						
1/4//6	(単	単年度									
	(半 位·kwb)	累計									

・五島市公共施設等の屋根等への太陽光発電設備設置に伴う使用料の免除に関する条例制定
・五島市脱炭素先行地域事業に関する事業者登録要綱策定
・脱炭素先行地域蓄電池導入事業補助金要綱策定
・公共施設を中心に概算設計を実施

<民生部門以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

■取組②-1:電気自動車の導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	エ	程				EV導入 20台	EV導入 20台	EV導入 30台	EV導入 40台	EV導入 50台	
前四	目標値	単年度				20	20	30	40	50	
	(単位:台)	累計				20	40	70	110	160	
J.D.OTT	Ι	程			EV導入 7台						
状況	実績	単年度			7						
	(単位:台)	累計			7						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計			10.4						

 令和6年度の取組概況
 ・公用車EV導入:4台

 ・一般車EV導入:3台(補助金活用者のみ)

■取組②-2:ブルーカーボンの創設

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程					フ゛ルーカーホ゛ン 20t-CO2	ブ ルーカーホ ン 20t-CO2	フ゛ルーカーホ゛ン 20t-CO2	フ゛ルーカーホ゛ン 20t-CO2	フ゛ルーカーホ゛ン 20t-CO2	
前四	目標値	単年度				20	20	20	20	20	
	(単位:t-CO2)	累計				20	40	60	80	100	
J.D.2FT	エ	程			フ゛ルーカーホ゛ン 20t-CO2						
状況	実績	単年度			18.5						
	(単位:t-CO2)	累計			18.5						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計			18.5						

令和6年度の取組概況 ・ブルーカーボン(Jブルークレジット®):18.5t-CO2

<共通KPI>

■指標1:脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

- 10 lov = - 10										
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度				23,373,714	35,052,922	35,052,922	35,052,922	35,052,922	
	累計				23,373,714	58,426,636	93,479,558	128,532,480	163,585,402	
実績	単年度									
	累計									

令和6年度の実績詳細	・令和6年度の実績なし
------------	-------------

<個別KPI>

■指標2:20~30代を中心とした再エネ関連産業の雇用創出

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	7	6	6	6	6	6	
	累計	63	63	70	76	82	88	94	100	
実績	単年度	0	0	7						
	累計	63	63	70						

令和6年度の実績詳細

<個別KPI>

■指標3:相互応援体制の協定数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度			0	100	150	150	150	150	
	累計			0	100	250	400	550	700	
実績	単年度									
	累計									

令和6年度の実績詳細	・相互応援体制協定の対象施設方針の策定
------------	---------------------

<個別KPI>

■指標4:民生・産業部門の電力消費に伴うCO2排出量

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度			78.2	-15.64	-15.64	-15.64	-15.64	-15.64	
	累計			78.2	62.56	46.92	31.28	15.64	0	
実績	単年度									
	累計									

	・五島市役所の電力契約における再エネ電力切替率(R5年度37%)
令和6年度の実績詳細	・市役所全課へ切替依頼
	・長崎県へ県所有市内施設の電力契替について、県知事要望を実施

<事業実施体制>

	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	課題・今後の進め方
I PPA事業	脱炭素先行地域事業に関する事業者登録 要綱に基づき登録制	・五島市公共施設等の屋根等への太陽光発電設備設置に伴う使用料の免除に関する条例制定・脱炭素先行地域事業に関する事業者登録要綱策定・蓄電池導入事業補助金交付要綱策定・公共施設PPA事業の概算設計実施済み・五島版RE100選定事業者の概算設計中	・事業者登録要綱に基づき事業者を公募開始 ・蓄電池導入事業補助金交付要綱に基づき事業公募
再エネ卸事業 (地域アグリゲータ等)	フローティング・ウィンド・アグリゲー ション(株)	·R6年度設立	・出力制御を増やさないよう再エネ発電所および蓄電池運用 ・地域再エネ発電所から得られる非FIT非化石証書を一手に取得
小売電気事業 (地域新電力等)	五島市民電力㈱	・(環境省)ナッジ×デジタルによる脱炭素型ライフスタイル転換促進 事業を活用し、夏トク・冬トクキャンペーンを実施 ・新たな再エネメニューの検討	
送配電事業	九州電力送配電㈱	・今後、必要に応じて協議を実施する	・今後、必要に応じて協議を実施する

<進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況(会議開催頻度、主な意見、懸念事項等)
	①脱炭素推進部会:②~③のとりまとめ、幹事会、総会へ報告	①3回:先行地域提案計画書の説明、協力、準備に係る報告等
五島市ゼロカーボンシティ実現協議会	②再エネ電気普及WG:再エネ電気普及に向けた専門WG	②4回:全国の小売電気事業者へ五島市内電力販売量を調査、再エネ電気普及の検討
五島川で 中が 7771天児励譲云	③PPA事業WG:オンサイトPPA事業導入に向けた専門WG	③4回:市内PPA事業意向調査、概算設計、PPA事業公募方法等の検討
	④行動変容WG:電力部門CO2排出量削減に向けた専門WG	④4回:行動変容を促すカーボンプライシングについて調査検討
共同提案者定例会	・共同提案者による定例会を毎週実施	・11月~2月(毎週)R7年度事業の事業構築を検討

<他地域 へ の展開に関する取組>	
■提案自治体による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催	
■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への定期/不定期でのアドバイス	
6.12.25:宮古島市(不定期でのアドバイス)	
7.1.14:みやま市(不定期でのアドバイス)	
6.2.26:東京都(不定期でのアドバイス)	
6.3.18:長崎市(定期でのアドバイス)	
6.3.19:埼玉県(不定期でのアドバイス)	
■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者の視察の受け入れ	
■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への講演などでの情報発信	
■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結	
■共同提案者等による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催	
■共同提案者等による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結	
■共同提案者等による他の地域での脱炭素関連事業の展開	
■上記以外の他地域への展開に関する取組	
■上記以外の他地域への展開に関する取組	

<地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等		
事務事業編	〇 改定済(6年3月)	改定中(○年○月策定予定)	改定予定なし
一种伤争未 椭	改定予定なしの理由:		
区域施策編	〇 改定済(5年9月)	改定中(○年○月策定予定)	改定予定なし
 	改定予定なしの理由:		
促進区域の設定	設定済(○年○月)	検討中(〇年〇月設定予定)	設定予定なし

【事務事業編】

	2-30-3-20	To drim 2		
	計画期間	2020年度から2030年度まで 二酸化炭素総排出量を2030年度までに2014年度比約73.5%削減(政府目標の50%削減を上回る目標)		
	削減目標			
取		全庁的な取組として、「省エネやエコドライブ等の実施」「施設の省エネ設備への更新」「一般廃棄物焼却量減少」に取り組むことで、2030年度までに基準		
	以祖恢女	年2014年度比の約39.5%のCO2を削減することを目指す。2024年度に改定を行い、新たなCO2削減目標を73.5%削減に設定済み。		

対象	目標値
	二酸化炭素排出量を2030年度までに2014年度比約73.5%削減。
温室効果ガス総排出量	運輸部門において政府の目標水準と異なる方針を設定している背景には、地域特有の交通制約や経済的な現実、観光
	産業の影響、地域に合った持続可能な開発目標の追求といった複合的な要因があるため。
太陽光発電設備を設置	再生可能エネルギーの導入を検討する。
公共施設の省エネルギー対策の徹底	空調、照明、OA機器の節電やエコドライブ、用紙の少量化、廃棄物の減量、節水、グリーン購入に努める。
公用車の電動車の導入	代替可能な電動車がない場合等を除き、新規導入・更新時は低燃費車、ハイブリッド車、EVの導入を検討する。
LED照明の導入	特に設備機器更新時は、エネルギー消費効率の高い空調設備や照明のLED化、OAの省エネ機種への更新を検討する。
再エネ電力調達の推進	再生可能エネルギーの導入を検討する。

【区域施策編】

【区	柯楠 】		
計画期間	令和5年度から令和12年度まで		
削減目標	・令和12年度に2013年度比で、全体目標50%削減(家庭部門:79%削減、業務その他部門:73%削減、産業部門:40%削減、運輸部門:23%削減、廃棄物分野:10%削減) ・運輸部門において政府の目標水準と異なる方針を設定している背景には、地域特有の交通制約や経済的な現実、観光産業の影響、地域に合った持続可能な開発目標の追求といった複合的な要因があるため。 ・なお、KPIに「民生・産業部門の電力消費に伴うCO2排出量」を定め、2030年に0とすることを目標としていることから、産業部門の取組について、国の目標以上に削減が進む見込みである。		
取組概要	 I 再生可能エネルギー電力の拡大プロジェクト:電力供給の再生可能エネルギー電力への切り替え 現況値R:2% 目標値R12:90% II 電力の自家消費・レジリエンス強化プロジェクト:自家消費型太陽光発電・蓄電池の導入 現況値R4:800件 目標値R12:1,460件 III 省エネ・オール電化推進プロジェクト:省エネ機器の導入 現況値R4: 一 目標値R12:▲10% IV電気自動車の普及プロジェクト:電気自動車(EV)新規導入 現況値R4:146台 目標値R12:230台 V 建物の脱炭素化推進プロジェクト:新築ZEH・ZEBの導入 現況値R4: 一 目標値R12:120軒 VI市民の理解増進プロジェクト:イベントの実施 現況値R4:1回 目標値R12:3回 		

施策分類	目標値
再エネの導入促進	2030年度までに太陽光発電を660ヵ所導入
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	2030年度までに省エネ機器の導入によりCO2排出量10%削減

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

・特になし

<進捗状況を明示したエリア図と今年度実績に係る写真>

「進捗状況を明示したエリア図」の欄には、エリア図を張り付けた上で、各エリアで導入済みの設備を記載してください。そのうち、計画対象年度に導入した設備は赤文字で示すなど、わかりやすく記載してください。「今年度実績に係る写真」の欄には、計画対象年度に導入した設備の写真を、何の設備の写真かを明記した上で張り付けてください。
※エリア図に示した設備がどの写真に該当するのかがわかるように設備番号等を付記してください。

